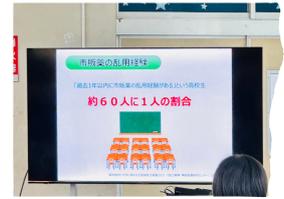


Newsletter

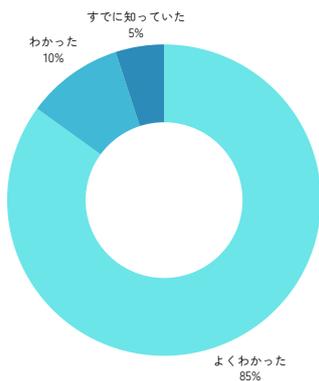
3年生 薬物乱用防止教室



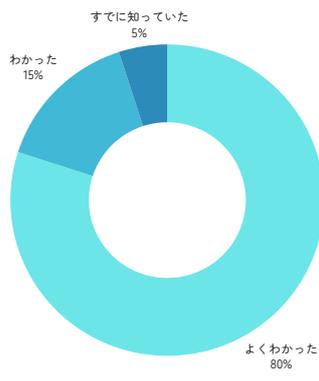
9月3日（水）法務少年支援センター福島の石川さんから薬物が心や体に及ぼす影響、そして身近な飲み物や薬の正しい使い方について分かりやすくお話をいただきました。薬物乱用は決して遠い世界の話ではなく、身近なところに潜んでいます。今回の学びを通して、生徒が自分自身を守る力を少しずつ育んでいます。ご家庭でも、日常の会話の中で「薬物には絶対に手を出さない」「正しい知識を持つことが大切」といった話題に触れていただくと、より一層理解が深まります。生徒たちの健やかな成長のため、学校と家庭が一緒に見守り続けていければと思います。



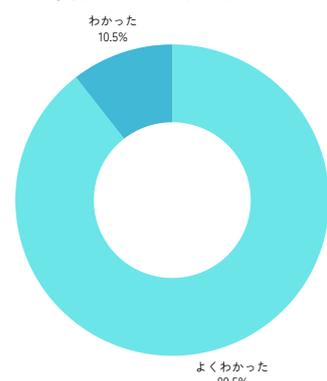
Q1 薬物依存や薬物乱用について理解できましたか



Q2 たばこや飲酒について理解できましたか



Q3 SNSを通じて、薬物に手を染める事例について理解できましたか



Student's Voice

今日の講座で薬物の危なさや薬物を使用して後悔があったということを知り、すごく薬物は怖いものだと知ることができました。また、将来こういうことがあっても断ることを意識していきたいと思いました。

私は薬物乱用防止教室を通して、オーバードーズなど身近なものでも薬物乱用になると初めて知ることができました。また、薬物乱用したときの症状がデメリットしかないし、永遠にループします。大人になったときに、たばこやお酒を飲む機会があれば、用量を守り気をつけたいと思います。

今回は薬物についての危険さ、そして闇バイトやSNSによる勧誘の怖さを知りました。安易にネットに自分の情報を載せるもんじゃないな、と思いました。これからは、今まで以上に薬物乱用について身近にあると意識し、気をつけていきたいと思いました。

Closing

X (旧Twitter) などのSNSは便利ですが、違法薬物のやり取りに悪用される例もあります。アカウント作成の際は、ご家庭で利用目的やリスクについて話し合ってみてください。